

# 家畜衛生だより



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会  
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656  
Tel: 043-250-4141 (夜間・休日対応)  
Fax: 043-286-0090  
(公社)千葉県畜産協会

## 埼玉県で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認(国内38例目)

所在地: 埼玉県深谷市

飼養状況: 採卵鶏(約19.4万羽)

経緯: 12月16日、農場から家きんの死亡羽数が増加している旨の通報を受け、当該農場に立入検査を実施。同日、簡易検査を実施し陽性が判明。

17日に遺伝子検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



**全国的に環境中のウイルス濃度が高まっている状況！  
渡り鳥や野鳥の糞により農場敷地内にウイルスが残存する可能性を念頭に  
鶏舎内へのウイルス侵入防止対策を徹底してください！**

### 家きん飼養農場における防疫対策

- 従業員等に、消毒、長靴交換等の重要性を説明し、適切な消毒、長靴の交換を再確認
- 農場敷地内や鶏舎周囲の消毒を毎日行う。消毒はため池等の水場を意識し、その近くはリスクが高いことから、徹底して消毒を行う。
- 猫やイタチ等の小動物や野鳥等が農場内に近づかないよう対策を講じる。
- 一見隙間がないように思われる鶏舎でも、飼養衛生管理者と鶏舎構造を熟知した者が連携し野生動物等が侵入しそうなルートを探し侵入防止対策を講じる。
- ウイルスを鶏舎内に持ち込まないよう衛生管理区域に入る際の適切なタイミングでの専用衣服の着用、鶏舎ごとの専用長靴の設置、手指消毒および長靴の消毒・交換等の適正な衛生管理が日常的になされているか再確認
- 長靴の汚れを落としてから消毒し、消毒薬は汚れた都度、最低でも1日1回以上交換し、消毒薬が有効な状態での使用を徹底する。
- 交差汚染防止のため鶏舎内外の長靴の動線が交わらないように注意する。

**家きんの異状を見つけたら、速やかに家畜保健衛生所へ通報を！**

★死亡率の急激な上昇(通常の2倍以上)

★鳥インフルエンザを疑うような症状

【高病原性および低病原性鳥インフルエンザの特定症状】

沈うつ、鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、産卵率の低下、まとまった死亡 等

お問い合わせ・ご連絡は、千葉県中央家畜保健衛生所まで

TEL. 043-250-4141 FAX. 043-286-0090 ※休日、夜間は転送、5回以上コールしてください